

コンベヤ上部ガイドを工具なしで調整したい！

事例17でご紹介したもずく加工工場様から、再度ご相談を頂きました。

もずくを一斗缶に詰め、商品化していく作業フローの中で、もずくがぎゅうぎゅうに詰められた一斗缶に対し、並行型の樹脂製レーンの「ガイド」というもので、上から缶の蓋を押さえつける作業工程があるのですが、その際に商品によっては一斗缶自体の高さに違いが生じるので、ガイドを頻繁に上げ下げし調節し直す必要があったようです。コンベアに流す商品を変更するたびに、ガイドのネジを一つ一つ緩めて高さ調節する作業は大変手間がかかるとのことでしたので、なんとか改善できないかとのこと依頼内容でした。

Before

改善前



一斗缶の蓋を押さえつけるための二本の並行型ガイドは、商品ごとで一斗缶の高さが変わるたびにネジを緩め、高さ調節をする必要がありましたので、時間と手間がかかる作業でした。



After

改善後



高さ調節用コック

今回の改善策として、赤いコック式のレバーを新たに取り付けることで、容易にガイドの高さを調節することが可能となりました。またネジを緩める際に、缶の中に異物が混入するという危険性も合わせて解消することができました。